

令和3年度

(令和2年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報告書

北竜町教育委員会

目 次

1.趣 旨	1
2.点検・評価の対象	1
3.点検・評価の実施方法	1

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

1.学校教育の充実	2
2.生涯学習の推進	7
3.社会教育の充実	8
4.芸術文化の振興	10
5.スポーツ・レクリエーションの振興	11

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	13
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	13
(3) 教育委員の活動状況	14
(4) 令和2年度 北竜町教育委員会議案一覧表	19

令和3年度（令和2年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	22
(2) 社会教育	23
(3) 文化芸術	26
(4) 図書館	27
(5) 社会体育	28

外部評価（活動評価委員）意見総評（令和2年度事業）	32
---------------------------	----

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することといたしました。

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、令和2年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、令和2年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ～ 充分達成した
- B ～ 概ね達成した
- C ～ やや達成した
- D ～ 達成に向けて努力している
- E ～ 取り組み無し
- ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ～ 充分達成した
- 4 ～ 概ね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向けて努力している
- 1 ～ 取り組み無し
- 無印 ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
	<p>小太鼓他 133 千円 移動式三面黒板 154 千円 ルーター 185 千円 ビデオカメラ他 301 千円 タブレット一式 6,636 千円 ○新型コロナウイルス関連 扇風機 81 千円 自動水栓 2,090 千円 加湿空気清浄機 209 千円 配膳台 557 千円 リフト用ワゴン 80 千円 非接触式検知器 318 千円 カーテン一式 147 千円 パーティション 162 千円</p> <p>中学校教材備品等の整備状況 ホワイボード 66 千円 事務用回転椅子 91 千円 特別支援教室カーテン 165 千円 ウォータークーラー 180 千円 タイムレコーダー 130 千円 教師用パソコン 451 千円 液晶ディスプレイ 412 千円 ルーター 42 千円 ビデオカメラ他 451 千円 タブレット一式 4,029 千円 ○新型コロナウイルス関連 扇風機 256 千円 自動水栓 1,111 千円 加湿空気清浄機 953 千円 非接触式検知器 212 千円 パワードボイス 61 千円 木工室網戸 147 千円</p>		
<p>エ) 通学対策等の整備</p>	<p>「美葉牛線」「竜西線」「碧水線」地域公共交通として、一般住民との住民混乗方式を実施している。 安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努めた。 美葉牛線のバス車両を更新し、碧水線と竜西線にドライブレコーダーを設置した。 バス（三菱ローザ 33 人乗） 10,230 千円 ドライブレコーダー 118 千円</p>	<p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。 また通学路の安全確保に務めていく。</p>	<p>B</p>
<p>2) 教育内容の充実 ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進</p>	<p>児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを推進するため、外国語指導助手(ALT)1名を中学校を拠点として配置し、各学校の授業、保育所や学童保育での活用をはかり、英語に慣れ親しみ、異文化理解やコミュニケーション能力の育成に努めた。 外国語指導助手派遣委託業務 5,016 千円</p>	<p>国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校及び学童保育や保育所へ派遣を行う。 小学校の時間講師も、児童が外国語を学ぶために非常に有効であり継続していく。</p>	<p>A</p>

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
イ) 道徳教育の充実	<p>道の退職教員等外部人材活用事業を活用し、元高校英語教師を時間講師で雇用し、小学校に配置し外国語の授業で活用を図った。</p> <p>また、同講師を塾講師として雇用し、学力向上と学校以外での学習習慣定着化を図るため、公設学習塾（英語）を開設。小学5年生～中学3年生の27名が参加した。</p>	<p>英語の公設学習塾は、英検受験者が伸びるなど、学習習慣定着化の一端を担えている。英語力の向上のため引き続き、塾内容の充実に務めていく。</p>	A
	<p>中学校の世界のひまわりの栽培は、新型コロナウイルスによるひまわりまつり中止に伴い、ひまわりの里での栽培を中止しました。その代替え事業として、北竜町を元気にしたいという願いを込めた1人1枚「のぼり」作成して9月に国道沿いにのぼりを設置、生徒達の故郷を大事にする心を育みました。</p> <p>中学校3年生の職場体験も町内事業所の協力を得て実施した。</p> <p>小学校の総合学習では、故郷の特色を学び地域との連携強化に繋がった。</p>	<p>児童、生徒の郷土愛と自尊心の育成のため、地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を継続して行っていく。</p>	B
	<p>多くの子ども達に夢を持つ素晴らしさを伝える「夢の教室」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインで実施した。</p> <p>また、優れた芸術文化の鑑賞や体験としてトリックアート美術館で鑑賞とエッチングを体験した。</p> <p>夢の教室 73千円 (11月25日開催 小学5・6年生対象)</p> <p>文化鑑賞会 6千円 (10月17日開催 小学生3名)</p>	<p>子どもたちに夢や目標に向かって努力しようとする意識を育むため継続して実施していく。</p> <p>また、優れた芸術に触れることによって豊かな情操を育むと共に、芸術に対する興味・関心を高めていく。</p>	B
	<p>「私たちの道徳」の効果的な活用により、心に響く道徳教育の充実を図り、児童生徒が、互いを尊重し協力し合うなど、豊かな人間関係を構築しながら、自己を成長させていく、「豊かな心」の育成に努めた。</p> <p>また、「北竜町いじめ防止対策基本方針」に基づき、北竜町いじめ対策連絡協議会を年2回開催し、いじめに関する情報交換を行った。子ども達は保育園から中学校までほぼ同じ顔ぶれのため早期の対応の必要性があると考え、今年度よりやわら保育園と学童保育の代表者も委員に追加した。</p> <p>小・中連携事業で小学5年生から中学3年生まで一緒に「いじめ根絶集会」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中一緒に開催は中止した。</p>	<p>特別活動や総合的な学習時間においても、自ら考え主体的に判断する力の育成に努めていく。</p> <p>各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。</p>	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
ウ)特別支援教育の整備	<p>個々に応じた適正な学習機会の確保と、きめ細やかな教育が実施されるよう、小学校に特別支援学級を4学級、中学校に1学級増設し2学級設置した。</p> <p>更に、小学校に特別支援教育支援員を2名配置し、適切な指導・必要な支援を行った。</p> <p>特別支援児童支援児童生徒就学援助状況 小学校 6名 中学校 3名 特別支援児童生徒支援就学援助費 875千円</p>	<p>特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会にてきめ細やかな対応を行っていく。</p> <p>また、今後も必要に応じて、特別支援教育支援員等の配置を図り、関係者や関係機関と十分に連携しながら、相談・支援体制の充実に努めていく。</p>	B
エ)準要保護児童生徒就学援助	<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し支援を図った。また、従来入学後に支給していた「新入学生用品費等」を、入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>準要保護児童生徒就学援助状況 小学校 2名 中学校 1名 準要保護児童支援負担額 324千円</p>	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を継続して行っていく。</p>	A
オ)児童生徒の学校給食の充実・支援	<p>北空知圏学校給食組合にて、地域の農産物を使用するなど、安心・安全な給食を提供するとともに、給食費の無料化を実施し（平成28年度～令和5年度）保護者の負担軽減を図った。</p> <p>給食組合の負担額及び給食費助成の状況 北空知圏学校給食組合負担金 10,572千円 小学校児童給食費助成金 2,653千円 中学校生徒給食費助成金 1,438千円</p>	<p>給食費の無料化を継続していく。</p> <p>給食センターの協力を得て、食育教育など活用を図っていく。</p>	A
カ)健康教育の充実	<p>健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつよう町保健師によるがん教育を実施した。</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
キ)新入学児童に対する支援	<p>次代を担う児童の健全育成を図るため小学校入学する児童に5万円の入学祝金を交付する「入学祝金事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。</p> <p>また、就学援助費同様入学前の3月に前倒しして支給できるようにした。</p> <p>入学祝金事業 350千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
ク)修学旅行に対する支援	<p>小・中学生の修学旅行費の定額助成（小学生1万円・中学生4万円）する「修学旅行費助成事業」を実施し保護者の負担軽減を図った。また、密を避けるコロナ対策分として増額助成も実施した。</p> <p>小学校修学旅行費助成事業 180千円 中学校修学旅行費助成事業 485千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
ケ)各種検 定事業に対 する支援	<p>学習意欲の向上のため、漢検や英検等の資格取得に対して助成を行う「北竜町児童生徒各種検定料助成事業を実施した。</p> <p>漢字検定(34名)英語検定(24名) 81千円</p>	<p>今後も継続して実施していく。</p>	A
コ)中学生 短期語学留 学に対する 支援	<p>中学生短期語学留学助成事業は、未来を担う北竜町の中学生に海外で学習する機会を与えることにより異文化の理解、視野の拡大と英語力の資質向上を図ることを目的として、英検3級以上取得者を対象に募集した。</p> <p>対象者が1名いたが、新型コロナウイルス感染症のため、渡航環境が整わず実施が出来なかった。</p>	<p>今後も継続して実施していくが、生徒の安全が確保された状況での実施が第一のため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けない時期や行き先を慎重に検討する。</p>	-
サ)奨学資 金貸付事業 の支援	<p>経済的理由によって、進学が閉ざされることが無いよう、貸付を実施し、支援に努めた。</p> <p>奨学金貸付状況</p> <p>令和2年貸付金額 6,840千円</p> <p>大学生12人・短大生等5人</p>	<p>今後も事業を継続し、支援していく。</p>	A
シ)教職員 の研修と福 利厚生の充 実	<p>教職員の資質向上を目的とした研修・研修会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るため、事業助成と健康診断の助成をおこなった。</p> <p>また、教職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、ストレスチェックを実施した。</p> <p>教職員への助成事業状況</p> <p>校長会・教頭会助成金 170千円</p> <p>教育振興会補助金 598千円</p> <p>教職員健康診断負担金 382千円</p> <p>教職員人間ドック助成 108千円</p> <p>教職員ストレスチェック 48千円</p>	<p>更に教職員の専門性を高めるため研修会に積極的に参加できる体制づくりの支援を図る。</p> <p>また学習指導要領の改訂による多様化する教育に対して対応できるように継続して支援していく。</p>	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2.生涯学習の推進</p> <p>1) 多様な学習機会の提供と学習情報の提供</p>	<p>ひまわり大学や公民館講座を開講し、町民が自主的に学習できる場や町民主体のサークル活動が行える場の提供に努めた。</p> <p>また、町広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線等で学習情報の提供を行った。</p> <p>※詳細は社会教育事業実施内容を参照</p>	<p>各団体の会員の高齢化も進み会員の減少となっているので、各サークルの継続に向け支援を行っていく。</p> <p>ひまわり大学や公民館講座への参加者が固定化傾向にあるため、新規参加者を増やせるよう広報などを通じてPRしていく。</p>	B
<p>2) 生涯学習の推進体制の充実</p>	<p>第6次北竜町社会教育中間計画に基づき、社会教育事業を計画・実施した。実施した事業に対して、社会教育委員並びにスポーツ推進委員に事業の反省や評価を検証していただいた。</p>	<p>引き続き、町民の学習ニーズに応えられる体制作りに努めていく。</p>	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
3. 社会教育の充実 1) 青少年教育 ア) 学習活動機会の提供 イ) 異世代間交流機会の提供 ウ) 団体組織の強化と指導者の育成 2) 成人教育学習機会の提供と指導体制の充実 3) 家庭教育学習機会の充実と提供 4) 高齢者教育学習機会の提供	例年1泊2日で開催しているリーダーキャンプをコロナ対策で日帰りのキャンプ事業で開催するなど工夫して行った他、高校生から加入できるボランティア団体を設立した（4名所属） 北空知シニアリーダー研修会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	少年団活動や部活等と並行してリーダーキャンプやシニアリーダー研修会に参加できるよう、各機関と連携を取り、情報の提供に努めていく。	B
	子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、労作体験や食育体験等を通して異世代交流を図り、高齢者の経験を活かした知識や能力を子どもたちに伝承する機会を設けた。	今年度も児童の参加者数が近年に比べると多かった。次年度以降も参加者数を増やしていけるよう、魅力ある事業を計画し、情報の提供に努めていく。	B
	子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団において、目的にあった活動を行っている。 また、各組織に携わる指導者の育成に努めた。 北竜町子ども会育成連絡協議会 122千円 北竜町スポーツ少年団本部 130千円	今後も各団体と連携を取り、指導者の育成に努めていく。	B
	成人後も自ら学ぶ機会を設けるため、公民館講座を開講した。各種教室に町民が参加することで、人間関係の希薄化が問題視される現代において人と人とのつながる場の提供にも繋がった。 ・実施～押し花教室、英会話教室、書画教室 ・中止～生きがいセミナー、料理教室	今後も成人の学習ニーズの把握と共に指導者の発掘と育成に努めていく。	B
	学校・住民課や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。 実施～読み聞かせ教室 中止～家庭教育学級	親子のふれあいの機会の充実や学習機会の提供と支援を行っていく。 今後も PTA 連合会と連携強化を図り、家庭により良い情報を提供できるよう努めていく。	B
	ひまわり大学については、北竜町ひまわり長寿会連合会と連携し町内会の集まりに出かけ、多くの方々にPRし参加を呼びかけ、入学者の増加につなげた。 実施～ひまわり大学 中止～生きがいセミナー	次年度も多くの高齢者に参加してもらえるよう、学習ニーズの把握に努め、様々な形でひまわり大学や生きがいセミナーをPRしていく。	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 社会教育施設の管理	<p>各施設の運営管理を適切に行った。</p> <p>実施事業</p> <p>工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般財源 <ul style="list-style-type: none"> イチイの森句碑建立工事 500 千円 ○ 地方創生臨時交付金 <ul style="list-style-type: none"> 学童保育室エアコン設置電源工事 99 千円 <p>備品購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般財源 <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーニングマシン用 ダンベルプレート(4個) 55 千円 ・ 児童用直立型書架 265 千円 ○ 地方創生臨時交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 非接触型体温計(2個) 25 千円 ・ 公民館用加湿空気清浄機(2台) 210 千円 ・ 生きがいセンター用 加湿空気清浄機(2台) 210 千円 ・ 美葉牛研修センター用 加湿空気清浄機(2台) 210 千円 ・ 図書用除菌庫 290 千円 ○ 新型コロナワクチン接種体制確保事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・ パワードボイス(2個) 66 千円 ・ トレーニングタイマー一式 85 千円 ・ フロアシート一式 1,261 千円 ・ 案内板(2枚) 29 千円 <p>施設の修繕状況</p> <p>公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大ホール放送室窓硝子修繕 25 千円 ・ 公衆電話鍵穴修繕 25 千円 ・ プロジェクター修繕 8 千円 <p>改善センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消火栓ポンプユニット修繕 66 千円 ・ 体育館物品庫修繕 132 千円 ・ 芝刈り機修繕 72 千円 <p>碧水生きがいセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内部建具枠修繕 33 千円 ・ 除雪機修繕 4 千円 <p>美葉牛研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 芝刈り機修繕 31 千円 ・ 管理人室ストーブ修繕 143 千円 ・ 自動火災報知設備受信機修繕 231 千円 <p>図書館・郷土資料館 なし</p>	老朽化している社会教育施設については、計画的な改修を行っていく。	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>4. 芸術・文化の振興</p> <p>1) 創作・発表活動の充実</p>	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各団体等の自主的な活動を支援し、各種講座を開設した。</p> <p>実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押し花教室 ・書画教室 ・北竜町獅子舞保存会助成金 23千円 <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、文化祭は中止。</p>	<p>町民自らが芸術文化活動に興味・関心を持って貰えるよう、情報の提供や学習機会の提供に努めていく。</p> <p>また、各団体の自主的な文化活動に対して支援を行っていく。</p>	B
<p>2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充</p>	<p>「芸術鑑賞の旅」として子どもの芸術文化鑑賞と合わせ、上富良野町のトリックアート美術館でグラス体験とトリックアートを鑑賞できる機会を提供した。</p>	<p>芸術鑑賞事業の参加者確保に向け、魅力ある事業を開催できるよう情報収集等を行っていく。</p>	B

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価						
<p>5. スポーツ・レクリエーションの振興</p> <p>1) 生涯スポーツの普及</p>	<p>生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供に努めた。</p> <p>※詳細は社会体育事業実施内容を参照</p>	<p>各関係機関との連携を図り、各種スポーツ教室の開催やスポーツ人口の増加に努めていく。</p> <p>町民のニーズを把握し、パークゴルフやミニバレーの他に親しみを持って貰えるニュースポーツ等の普及に努めていく。</p> <p>また、トレーニングルームの利用促進を図り、町民の体力作りや健康作りを促す。</p>	B						
<p>2) スポーツ指導体制の強化</p>	<p>町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、各団体の指導者にスキルアップのための研修会等の情報提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道 B&G 指導員研修会並びに B&G 北海道ブロック連絡協議会交流会議開催地として指導員 1 名参加 	<p>各団体と連携し、スポーツ指導者の養成と資質向上を図るため、研修会・講習会への派遣や、情報提供を行っていく。</p>	B						
<p>3) スポーツ振興への支援</p>	<p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金等を支出し、支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興団体への補助金 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">北竜町体育協会</td> <td>200 千円</td> </tr> <tr> <td>北竜町スポーツ少年団本部</td> <td>130 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-left: 20px;">（野球 9 人 バレーボール 12 人）</td> </tr> </table> ・少年野球教室 ・少年団交流事業 <p>新型コロナウイルスの影響により中止。</p>	北竜町体育協会	200 千円	北竜町スポーツ少年団本部	130 千円	（野球 9 人 バレーボール 12 人）		<p>町内のスポーツ振興を図るため、各団体への補助金及び支援を継続していく。</p>	B
北竜町体育協会	200 千円								
北竜町スポーツ少年団本部	130 千円								
（野球 9 人 バレーボール 12 人）									

令和3年度（令和2年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																				
4) 施設の管理及び維持	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者により効率的に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育関係施設の指定管理状況 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>海洋センター(プール)</td> <td style="text-align: right;">4,114 千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td style="text-align: right;">4,378 千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場</td> <td style="text-align: right;">3,128 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td style="text-align: right;">11,451 千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">23,071 千円</td> </tr> </table> ・修繕 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>野球場グラウンドマスター修繕</td> <td style="text-align: right;">50 千円</td> </tr> <tr> <td>野球場女子トイレ窓硝子修繕</td> <td style="text-align: right;">19 千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場コース名支柱塗裝修繕（イチイ）</td> <td style="text-align: right;">20 千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場圧雪車点検整備</td> <td style="text-align: right;">718 千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場圧雪車修繕</td> <td style="text-align: right;">1,246 千円</td> </tr> </table> 	海洋センター(プール)	4,114 千円	野球場	4,378 千円	スキー場	3,128 千円	パークゴルフ場	11,451 千円	合 計	23,071 千円	野球場グラウンドマスター修繕	50 千円	野球場女子トイレ窓硝子修繕	19 千円	パークゴルフ場コース名支柱塗裝修繕（イチイ）	20 千円	スキー場圧雪車点検整備	718 千円	スキー場圧雪車修繕	1,246 千円	<p>老朽化している施設については計画的な改修を行っていく。</p> <p>特にスキー場のロープリフト並びに海洋センタープールの水槽は老朽化が著しく、国の補助事業等を活用した更新計画を指定管理者と協議を進める。</p>	B
海洋センター(プール)	4,114 千円																						
野球場	4,378 千円																						
スキー場	3,128 千円																						
パークゴルフ場	11,451 千円																						
合 計	23,071 千円																						
野球場グラウンドマスター修繕	50 千円																						
野球場女子トイレ窓硝子修繕	19 千円																						
パークゴルフ場コース名支柱塗裝修繕（イチイ）	20 千円																						
スキー場圧雪車点検整備	718 千円																						
スキー場圧雪車修繕	1,246 千円																						

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しておりますが、本年度は臨時会の開催はありませんでした。

(開催期間 令和2年4月～令和3年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 4 回 定 例 会	令 和 2 年 4 月 2 8 日	3	1	3	
第 5 回 定 例 会	令 和 2 年 6 月 2 9 日	7	1	2	
第 6 回 定 例 会	令 和 2 年 7 月 2 8 日	3	1	2	
第 7 回 定 例 会	令 和 2 年 8 月 2 7 日	1	1	5	
第 8 回 定 例 会	令 和 2 年 1 0 月 2 7 日	1	1	2	
第 9 回 定 例 会	令 和 2 年 1 1 月 2 6 日	1	1	1	
第 1 0 回 定 例 会	令 和 2 年 1 2 月 1 8 日	2	1	2	
第 1 回 定 例 会	令 和 3 年 1 月 2 9 日	1	1	1	
第 2 回 定 例 会	令 和 3 年 2 月 2 2 日	1	1 (協議1)	4	
第 3 回 定 例 会	令 和 3 年 3 月 2 6 日	1	1	5	
合 計		21	10(協議1)	27	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

令和2年度条例、規則等の制定及び一部改正、廃止については、条例制定1件、条例改正3件、規則制定1件、規則改正2件、要領制定1件、要領改正1件、要綱改正2件の計11件となっております。

- ・新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業期間等における北竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定 (令和2年 4月20日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和2年 6月29日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部改正 (令和2年 6月29日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例の制定 (令和2年 6月 1日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の制定 (令和2年 6月29日施行)
- ・イチイの森文学関係碑設置委員会要領の一部改正 (令和2年 4月 1日施行)
- ・北竜町いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の一部改正 (令和2年11月 1日施行)
- ・公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正 (令和2年12月18日施行)
- ・北竜町特別支援連携協議会専門部会設置要綱の一部改正 (令和2年12月18日施行)
- ・北竜町奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)
- ・北竜町特別奨学資金貸付基金条例の一部改正 (令和3年 4月 1日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4月 1日	町職員永年勤続表彰並びに辞令交付式	議 場
4月 1日	令和2年度教育委員会職員辞令交付式	公民館講堂
4月 2日	令和2年度北竜町立小中学校異動教職員辞令交付式	公民館講堂
4月 2日	定例課長等会議	すこやかセンター
4月 7日	学習支援員等辞令交付式	真竜小学校
4月 8日	総務産業常任委員会	すこやかセンター
4月 9日	空知教育長会議	空知合同庁舎
4月 9日	教科書採択教育委員会協議会	空知合同庁舎
4月 13日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	すこやかセンター
4月 16日	定例課長等会議	すこやかセンター
4月 17日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	すこやかセンター
4月 22日	北空知地区教育支援協議会	深 川 市
4月 22日	北空知市町教育委員会教育長会議	深 川 市
4月 28日	令和2年第1回議会臨時会	議 場
4月 28日	第4回教育委員会定例会	公民館講堂
4月 30日	空知教育長会議	空知合同庁舎
5月 1日	第3回臨時校長会議	公民館講堂
5月 11日	定例課長等会議	すこやかセンター
5月 11日	学校給食組合教育長会議	深 川 市
5月 12日	町職員辞令交付式	町 長 室
5月 12日	教育委員会職員辞令交付式	教育長室
5月 14日	GIGAスクール構想説明会	公民館講堂
5月 17日	北竜町開拓記念式並びに北竜町表彰条例表彰式	開 拓 記 念 碑 老人福祉センター
5月 25日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	すこやかセンター
5月 26日	空知教育長会議	空知合同庁舎
6月 3日	定例課長等会議	すこやかセンター
6月 11日	令和2年度ひまわり大学入学式	改善センター
6月 12日	議会行政視察	町 内
6月 15日	定例課長等会議	すこやかセンター
6月 17日	学校給食組合教育長会議	深 川 市
6月 18日	令和2年第2回議会定例会	議 場

月 日	活 動 内 容	会 場
6月24日	令和2年度文化連盟総会	公民館講堂
6月26日	第2回校長・教頭合同会議	改善センター
6月26日	第2回町内会長会議	すこやかセンター
6月29日	第5回教育委員会定例会	公民館講堂
6月29日	教育関係者歓迎会	サンフラワーパーク
7月 3日	ひまわりの里推進事業計画検討委員会	すこやかセンター
7月 6日	定例課長等会議	すこやかセンター
7月13日	給食センター組合書面会議	教育長室
7月18日	子どもと高齢者のふれあい事業「開講式」	改善センター
7月22日	教科書採択委員会小部会	美 唄 市
7月25日 ～26日	教育長旗争奪北空知少年野球大会	町営野球場
7月28日	第6回教育委員会定例会	公民館講堂
7月28日	北竜町いじめ問題対策連絡協議会	公民館講堂
7月29日	教科書採択第3回協議会	美 唄 市
7月30日	第2回公立高等学校配置計画検討協議会	滝 川 市
8月 3日	定例課長等会議	すこやかセンター
8月 5日	第3回校長・教頭合同会議	公民館講堂
8月13日	碧水長寿会「講演会・フロアカーリング」	碧水生きがいセンター
8月19日	空知教育局長訪問	教育長室
8月20日	戦没者追悼式	公民館大ホール
8月25日	第1回教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
8月25日	第2回社会教育委員会議	公民館講堂
8月27日	第7回教育委員会定例会（教育施設調査）	公民館講堂 町 内
8月29日	町長杯パークゴルフ大会	ひまわりパークゴルフ場
8月31日	第2回教育委員会活動評価委員会	公民館講堂
9月 2日	定例課長等会議	すこやかセンター
9月 2日	第1回町民文化祭実行委員会	公民館講堂
9月 3日	北空知信用金庫理事長訪問	役場応接室
9月 5日	北竜中学校学校祭	北竜中学校
9月 8日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
9月10日	第3回議会定例会・令和元年度決算特別委員会（～14日）	議 場
9月12日	秋のフットパス	町 内
9月14日	決算審査特別委員会理事者報告	町 長 室

月 日	活 動 内 容	会 場
9月15日	令和3年度予算編成方針協議	町 長 室
9月17日	空知教育局教育支援課長訪問	教育長室
9月18日	第1回行財政改革推進委員会	すこやかセンター
9月25日	北海道B & G指導員研修会	公民館大ホール
9月25日	B & G財団理事長懇談会	サンフラワーパーク
9月29日	深川西・東高等学校長訪問	教育長室
9月30日	交通安全街頭啓発	役 場 前
10月 1日	北竜中学校教職員辞令交付式	教育長室
10月 2日	ひまわりの里推進事業計画検討委員会	すこやかセンター
10月 4日	レッツゴー体育の日PG大会	ひまわりパークゴルフ場
10月 5日	定例課長等会議	すこやかセンター
10月 5日	第2回行財政改革推進委員会	すこやかセンター
10月 6日	教育委員会セミナー	札 幌 市
10月 9日	空知教育局指導官教育委員会訪問	教育長室
10月16日	第2回管内教育長会議	岩見沢市
10月16日	教科用図書採択委員会協議会	岩見沢市
10月16日	管内町教育委員連絡協議会臨時会	岩見沢市
10月19日	北空知教育長会議	深 川 市
10月20日	旭川地方協力本部南地区隊訪問	教育長室
10月22日	ひまわり大学PG部ラスト大会	ひまわりパークゴルフ場
10月22日	第3回行財政改革推進委員会	すこやかセンター
10月23日	総務産業常任委員会	すこやかセンター
10月26日	教職員人事第1次協議	岩見沢市
10月27日	第8回教育委員会定例会	公民館講堂
10月28日	三役と各課の懇談会（建設課）	町長応接室
10月29日	三役と各課の懇談会（消防）	町長応接室
11月 4日	第4回校長・教頭合同会議	公民館講堂
11月 5日	碧水独居老人会講演	碧水地域 支え合いセンター
11月 5日	パークゴルフ協会反省会	サンフラワーパーク
11月 6日	学校長寿命化計画理事者協議	町長応接室
11月 9日	定例課長等会議	すこやかセンター
11月 9日	公共施設再配置検討委員会	すこやかセンター
11月13日	教育振興会研究集会	真竜小学校

月 日	活 動 内 容	会 場
11月20日	北竜町小中連携会議	公民館講堂
11月25日	夢の教室	すこやかセンター
11月26日	第9回教育委員会定例会	公民館講堂
11月26日	第1回学校運営協議会	公民館講堂
11月27日	北空知圏学校給食組合教育委員会臨時会	深 川 市
11月30日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	役場応接室
11月30日	北竜町議会臨時会	議 場
11月30日	総務産業常任委員会	すこやかセンター
12月 1日	北竜町立学校会計年度任用職員辞令交付式	教育長室
12月 7日	定例課長等会議	すこやかセンター
12月11日	第4回議会定例会	議 場
12月14日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議	役場応接室
12月17日	町内会長会議	すこやかセンター
12月18日	第10回教育委員会定例会	公民館講堂
12月22日	議会全員協議会	すこやかセンター
1月 8日	北竜町出初式	消防庁舎前 公民館大ホール
1月 9日	北竜町成人式	公民館大ホール
1月12日	定例課長等会議	すこやかセンター
1月12日	交通事故死ゼロ5,000日達成表彰伝達式	役場応接室
1月12日	スクールバス（美葉牛線）納車	車両センター
1月13日	空知教育局教育支援課長訪問	教育長室
1月19日	町内会長会議	すこやかセンター
1月21日	旧美葉牛線スクールバス譲渡入札	公民館講堂
1月21日	北空知ジュニアベースボールクラブ役員訪問	教育長室
1月26日	令和3年度教育費予算協議	教育長室
1月28日	真竜小学校一日防災学校	真竜小学校
1月29日	第1回教育委員会定例会	公民館講堂
2月 3日	定例課長等会議	教育長室（Zoom会議）
2月 4日	ふるさとづくり大賞伝達式	役場応接室
2月 4日	北海道による交通事故死ゼロ5,000日達成表彰伝達式	役場応接室
2月 4日	一般教員人事協議	岩見沢市
2月 4日	中学校一般教員人事協議	北竜中学校
2月 5日	小学校一般教員人事協議	真竜小学校

(4) 令和2年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第4回	令和2年4月28日	16時30分	承認第6号	令和2年第3回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第6号	教育行政報告について
			報告第7号	新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業期間等における北竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定について
			報告第8号	令和2年度教育費補正予算（第1号）について
			議案第15号	令和2年度準要保護児童生徒の認定について
			議案第16号	令和2年度奨学生の選定について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第5回	令和2年6月29日	16時00分	承認第7号	令和2年第4回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第9号	教育行政報告について
			報告第10号	北竜町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			報告第11号	北竜町奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
			報告第12号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例の制定について
			報告第13号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の制定について
			報告第14号	令和2年度教育費補正予算（第3号）について
			報告第15号	令和2年度教育費補正予算（第4号）について
			議案第17号	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（第2次補正分）について
			議案第18号	令和2年度北竜町立学校における学校閉庁日について
その他	各種行事の日程調整について			
定例第6回	令和2年7月28日	10時00分	承認第8号	令和2年第5回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第16号	教育行政報告について
			報告第17号	イチイの森文学関係碑設置委員会要領の一部を改正する要領について
			報告第18号	令和2年度教育費補正予算（第6号）について
			議案第19号	北竜町学校運営協議会（CS）委員の任命について
			議案第20号	北竜町いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第7回	令和2年8月27日	16時30分	承認第9号	令和2年第6回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第19号	教育行政報告について
			議案第21号	令和3年度から使用する中学校教科用図書の採択について
			議案第22号	令和3年度に使用する学校教育法附則第9条に規定する小中学校教科用図書（特別支援）の採択について
			議案第23号	令和3年度から使用する小学校教科用図書の採択について
			議案第24号	令和2年度教育費補正予算（第7号）について
			議案第25号	北竜町立学校における働き方改革アクション・プランの改正について
			その他	各種行事の日程調整について

定例第8回	令和2年10月27日	16時00分	承認第10号	令和2年第7回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第20号	教育行政報告について
			議案第26号	令和2年度（令和元年度事業）教育委員会事務の点検・評価報告書について
			議案第27号	北竜町いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の一部改正について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第9回	令和2年11月26日	14時00分	承認第11号	令和2年第8回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第21号	教育行政報告について
			議案第28号	令和2年度教育費補正予算（第9号）について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第10回	令和2年12月18日	16時00分	承認第12号	令和2年第9回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第22号	教育行政報告について
			報告第23号	G I G Aスクール構想の進捗状況について
			議案第29号	公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について
			議案第30号	北竜町特別支援連携協議会専門部会設置要綱の一部改正について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第1回	令和3年1月29日	16時00分	承認第1号	令和2年度第10回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第1号	教育行政報告について
			議案第1号	令和2年度教育費補正予算（第13号）について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第2回	令和3年2月22日	15時15分	承認第2号	令和3年第1回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第2号	教育行政報告について
			議案第2号	令和2年度教育費補正予算（第14号）について
			協議第1号	令和3年度教育行政執行方針について
			議案第3号	令和3年度教育費予算案について
			議案第4号	北竜町奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			議案第5号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について
			その他	各種行事の日程調整について
定例第3回	令和3年3月26日	16時00分	承認第3号	令和3年第2回教育委員会定例会議事録の承認について
			報告第3号	教育行政報告について
			議案第6号	北竜町教育委員会活動評価委員の委嘱について
			議案第7号	北竜町社会教育委員（兼公民館運営審議会委員、図書館協議会委員、文化財保護委員）の委嘱について
			議案第8号	北竜町特別奨学資金貸付基金条例施行規則の一部を改正する規則について
			議案第9号	北竜町教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について
			議案第10号	令和2年度教育費補正予算（第16号）について
			その他	各種行事の日程調整について

令和3年度

(令和2年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業
社会体育事業 自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

令和2年度 北竜町社会教育事業実施内容

生涯学習推進事業

No. 1

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	生涯学習の促進	生涯学習が設置され、町づくりへの生涯学習推進について基本的な方向が示されています。町民に「いつでも、だれでも、どこでも、なんでも」学習のできる環境の整備を図ります。	通年	—	一般	—	—	1)各期間で行われている事業・行事の原直しを行う。 2)事業・行事の連携に向けての協議を行う。	第5次北竜町社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進を図った。今後も新規事業や事業内容の見直し等を行っていく。	1 2 3 4 5
2	生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、住民に計画的に学習活動に参加する意識を喚起します。	年3回発行	—	一般	—	—	町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載する。 第1回 5月 1日発行 5月～8月分 第2回 9月 1日発行 9月～12月分 第3回 12月 27日発行 1月～3月分	例年同様、町内全戸に配布した。	1 2 3 4 5
3	生涯学習だよりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促します。	毎月1回発行	—	一般	—	—	毎月1回広報ほくりゅうに掲載し全戸に配布を依頼する。 ・実施した事業の様子 ・施設の閉館日のお知らせ ・図書館の新聞のお知らせなど	実施した事業の様子や状況等を広報に掲載し、町民に幅広く社会教育・体育事業の取組を知ってもらうことができた。	1 2 3 4 5
4	生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、町民の心の健全な発達と明るく豊かな住民生活の形成に寄与します。	通年	—	一般	—	—	生涯学習振興基金の活用を行う。 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝統・文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥独創的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	人材育成事業等に生涯学習振興基金を活用した。	1 2 3 4 5
5	生涯学習人材バンク事業	地域社会の中で様々な技術を有する人を学習ボランティアとして活用し、学習を通じて人々の生きがい作りや町作り等の意識を育てます。	通年	—	一般	24名	—	「他薦」「自薦」により登録。 住民ニーズに応じた登録台帳の作成、公民館講座などで活用を図る。	今年度も新規登録者なし。 次年度も人材バンクを活用し、公民館講座等を開催していく。	1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会教育事業実施内容

社会教育事業

No. 2

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	子どもと高齢者のふれあい事業	核家族化が進み世代間交流が少なくなっている傾向の中、子どもたちに高齢者の持っている知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設けます。	5月～ 2月 全8回	公民館 他	小学生 高齢者	延べ 139名	ふれあい 推進委員	①農園播種(5/23) 中止 ②見学旅行 さくらんぼ狩り(7/4) 中止 ③開講式・けん玉教室(7/18) 33名 ④工作教室(8/11) 41名 ⑤農園収穫祭(9/5) 31名 ⑥もちつき体験会(12/5) 中止 ⑦豆まき(1/16) 中止 ⑧雪遊び・閉講式(2/27) 33名	新型コロナウイルスの影響により実施できない事業もあったが、実施した事業については全て30名以上の参加者だった。 次年度も引き続き多くの参加を得られるよう、事業の内容等を精査していく。	1 2 3 4 5
2	ひまわり大学	高齢期になってもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。様々な講座や体験から、学生一人一人が自らの生きがいを創造し、社会参加を図れるようになることを目的としています。	5月～ 3月	公民館	高齢者	延べ 302名	町内外の 講師	①入学式・健康落語会(5/14) 中止 講師：ナカマド紅丸氏 他1名 ②入学式・こころの健康講座(6/11) 49名 講師：精神科認定看護師 疋田 健氏 ③健康落語会(7/9) 50名 ④武四郎碑に願うこと(8/6) 44名 講師：札幌学院大学元教授 杉山四郎氏 ⑤趣味と生きがい(9/17) 41名 講師：マジック教室経営 西垣 良克氏 ⑥ひまわりオリピック(10/15) 中止 ⑦フロアカーリング教室(11/12) 37名 講師：教育委員会職員 ⑧12月講座 中止 ⑨1月講座 中止 ⑩大空の魅力 30名 講師：滝川スカイスポーツ振興協会 理事 石井 誠氏 ⑪卒業式(3/11) 51名 ※謝恩会は中止	新型コロナウイルスの影響により学生数は昨年度より集めることはできなかった。 今年度は見学旅行を中止とし、5月に中止となった落語の講師を7月に呼び講座を行った。 11月に行ったフロアカーリングは昨年度同様好評で、次年度も開催したい。 3月は卒業式のみ開催し、コロナ対策のため謝恩会は行わず、折を持って帰ってもらった。 次年度は70名の入学生を目標にPRしていきたい。	1 2 3 4 5
3	ほくつく! (北竜で町作り!)	シニアリーダー研修会に参加した高校生を中心に組織化する。 これまでの研修会で学んだことを実践できる場を提供するとともに、若い世代のリーダーとしての意識を高め、社会教育・体育事業に参加することで異世代交流を促進し、地域内での繋がりを形成する。	通年	町内 (基本)	高校生 以上	4名	教育委員会	・登録者4名 ・社会教育・体育事業のボランティアとして様々な事業に参加し、事業運営等を学ぶ。 ・学んだことを活かし、事業を1つ企画し、運営を行う(1年目は行わない) ※教委がサポートに入る。 ・単年で終わらせず、複数年継続させることで参加者のスキルアップを図る。 ・9月頃に行われる北海道フェアセミナーへ参加し、各市町のリーダーと交流を図る(中止)	今年度より開始した事業。 1回目の研修会では「ボランティアとは」と「遊びとは」について研修を行った。 2回目の研修会は新型コロナウイルスの影響でできなかったため、次年度に延期し、次年度は実際に社会教育・体育事業にボランティアとして参加してもらおうことが目標。	1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会教育事業実施内容

社会教育事業

No.3

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
4	北空知シニアリーダー研修会 北空知ステップアップ研修会	北空知に住む小・中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要技術の習得や意識の改革を行います。	12月下旬 3月下旬	ネイパル 深川	中・高校生 小・中学生	—	北空知社会教育関係職員	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、様々なプログラムを通して、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得や集団行動におけるルール等を学ぶことにより実践力を高める。研修会はコロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
5	成人式	成人になったことを自覚する機会にし、新成人を祝福激励します。	1月9日	公民館	新成人 対象者	13名	—	今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、式典のみ実施した。	今年度はコロナ対策を十分に行的式典のみ実施した。昨年度の反省を活かし、案内等も早めに行った。	1 2 3 4 5
6	子ども会育成連絡協議会	町内会の子ども会と連携し、様々な体験活動を通して、青少年の心身共に健全な育成長を図ります。	通年	町内	小中学生	17名	ふれあい推進委員 商工会青年部 教委職員等	・各ふれあい事業 ・わんぱく夏祭り(7/11) 中止 ・子ども会デイクャンプ(7/31) 17名 ・リーダー育成講習会(3月下旬) 中止	今年度はコロナ対策のため例年行っていた泊2日のリーダーキャンプを短縮してデイクャンプとして実施した。日帰りで済んだためか参加者数は宿泊を伴うものより約2倍の人数が集まった。ふれあい事業以外では中止となった。	1 2 3 4 5
7	家庭教育学級	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できるよう学習機会を提供して家庭教育の振興を図ります。	未定	公民館	PTA会員 一般町民	-	未定	北竜町PTA連合会研究大会	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
8	女性連絡協議会	各町内会代表により構成され、町内の女性の活動を促進します。	通年	公民館他	町内女性	-	—	・第42回町民文化祭チャリティーバザー(11/3) 中止 ・全町女性レクリエーション大会(11/29) 中止	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
9	書画教室	描いて楽しく、貰って嬉しい絵手紙やオブジェ作りを気軽に体験してもらい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	10月20日 10月22日 10月27日	公民館	成人	延べ 12名	町内の指導者 瀬戸 正 氏	・絵手紙やオブジェ(石に絵を描き入れたもの)作りや、雅印作り等を行った。	文化祭は今年度中止になったが、講師と相談し実施した。例年参加していた方々も2名増え、成人の趣味作りとして今後も開催していきたい。	1 2 3 4 5
10	洋裁教室	町内の成人女性を対象に、町内の指導者から洋裁の基本技術を学び、家庭で役立てたり趣味づくりとして学びます。	—	公民館	女性	—	—	洋裁教室	実施なし。今年度で終了。昨年度より、例年指導していただいていた講師の後任を探していたが、予算内で指導できる方が見つからず、例年教室に参加していた方も固定化傾向にあり、参加者の技術も向上し教室としての機能を十分に果たしたため、今年度で終了とする運びとなった。	1 2 3 4 5
11	押し花教室	誰でも気軽に作ることができ押し花作りを体験してもらい、参加者に一つの趣味作りとして学んでもらいます。	3月16日	公民館	成人	7名	町内の指導者 久米谷 恵子 氏	押し花を用いた作品を作成する。今年度作成予定・フレッシュユアート3回予定⇒1回に変更	今年度はコロナウイルスの影響を受け、1回しか実施できず、参加者も昨年度より少し減ってしまいましたが、来年度も開催してほしいとの声が多く、新しい趣味作りとして機能している。	1 2 3 4 5
12	レディーススクール 「クッキング教室」	家庭で役立つ健康作りの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に、仲間作りを行うきっかけをつくり、社会参加を促進します。	—	公民館	女性	—	町内の指導者	料理教室 ・北竜町の特産品を用いたレシピ ・健康作りに役立つレシピなど	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5

令和2年度

北竜町社会教育事業実施内容

社会教育事業

No. 4

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
13	英会話教室	英語文化に触れる機会の少ない本町において、英語の楽しさについて学ぶことを目的として簡単な成人向けの英会話教室を実施します。	2月19日 2月26日 3月5日	公民館	成人	延べ 12名	町内在住ALT トレンティノー・ ジョーシナル カンビアド氏	・日常生活での会話 ・実践的な英語など	例年参加者がマンネリ化した状態だったが、今年度は新規の参加者が3名増えた。開催時間を日中から18時スタートに変更したのも一般の方が参加しやすくなった要因の一つと考えられる。	1 2 3 4 5
14	生きがいセミナー 「カラオケ教室」	高齢者の生きがいが増えよう、町民のニーズにあった技術や知識を学ぶ機会を提供します。	—	公民館	高齢者	—	におん歌謡 音楽学院講師 河岸 利喜雄氏	カラオケ教室 ・課題曲を設定する。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
15	子ども見守りサポーター	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的としています。	通年	町内 一円	成人	登録者 93人	登録者	・登下校時の見守り ・防犯パトロール ・交通安全啓発など	今年度も登下校時の見守りを各サポーターの方にお手伝いいただいた。次年度も継続して活動してもらえよう声をかけていくが、登録しているだけで活動していない方もいるので、次年度中に登録者を整理する。	1 2 3 4 5
16	学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニティづくりの場として開放し、町民の利用を促進します。	通年	小学校 中学校	一般	—	—	パソコン教室、スポーツ教室など	実施なし。	1 2 3 4 5
17	学校地域本部事業	学校と地域住民が連携し、教育機能が十分に発揮できるよう人材バンクをつくり学習支援や環境整備など支援する体制を強化します。	通年	小学校 中学校	人材バンク 登録者 ・団体	—	—	・学習支援活動(スキュー、習字の授業支援) ・部活動(野球、バレーボール等) ・登下校安全指導(見守りサポーター等) ・学校環境整備(庭木の剪定、花壇整備等) ・学校行事支援(運動会、学芸会の支援)	今後も連携を図り、各学校の活動支援を行っていく。	1 2 3 4 5
18	地域教育力・体験活動推進協議	各学校・関係団体により構成され、青少年の週末・放課後活動、ボランティア活動推進を図ります。	通年	—	成人	—	各団体	・週末・放課後活動の支援 ・ボランティア活動の支援	実施なし。	1 2 3 4 5
19	各種指導者育成講座	北海道教育庁等が主催する各種指導者育成事業を周知し、参加希望者に助成を行うことによって、生涯学習振興のために必要な指導者を育成し、人材活用を図ります。	通年	公民館他	一般	—	—	随時指導者育成事業の募集要項を関係機関に周知する。	実施なし。	1 2 3 4 5
20	パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供します。	通年	公民館他	一般	延べ 4名	教育委員会 及び 地域指導者	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネットの使用法 など	エクセルの使い方やワードの使い方を聞きにくる町民へ使い方をレクチャーした。 次年度も相談があれば対応したい。	1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会教育事業実施内容

文化芸術

No.5

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	町民映画会 (親子映画鑑賞会)	一つの作品を多くの人と同時に鑑賞し感動を共有することで、町民の文化振興を図ります。	11月2日	改善センター	一般	-	-	・町民文化祭の初日に合わせ、親子で楽しめる映画鑑賞を行う。 上映作品は未定。 ・冒頭にはノースドラゴンによるヒーローショーを実施予定。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
2	町民文化祭	日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートします。	11月2日 11月3日	公民館・改善センター	一般	-	-	・芸能発表 ・作品展示 ・出店販売 ・チャリティパーバザーの実施	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
3	芸術鑑賞の旅	芸術・文化の知識を高めるために優れた芸術に接する機会を設け、町民の自主的文化活動の促進を図ります。	10月17日	トリックアート美術館	一般	2名	美術館スタッフ	上富良野町トリックアート美術館 ・トリックアート鑑賞 ・エッチング体験 (グラスに傷を付けて絵を描く体験) ・公用車で移動	コロナウイルスの影響もあり、普段より少ない参加者数だったが、トリックアート鑑賞やグラスのエッチング体験は満足した様子だった。次年度以降、劇団四季と同等に参加者数を増やすことができるよう努める。	1 2 3 4 5
4	児童・生徒芸術鑑賞の旅	芸術文化に触れる機会の少ない児童・生徒に対し、優れた芸術に接する機会を提供することを図ります。	10月17日	トリックアート美術館	小学4年生 ~中学生	児童3名	美術館スタッフ	上富良野町トリックアート美術館 ・トリックアート鑑賞 ・エッチング体験 (グラスに傷を付けて絵を描く体験) ・公用車で移動	一般と同じく、少ない参加者数だったが、トリックアート美術館にある作品と一緒に写真を撮って作品の一部になりきるなど、満足した様子だった。次年度以降は劇団四季と同様に参加者数を増やすことができるよう努める。	1 2 3 4 5
5	北海道文化講演会 (北海道巡回小劇場)	舞台芸術を鑑賞する機会の少ない町民に公民館等の身近な会場において、芸術鑑賞の機会を提供し、豊かな感性や個性を育みます。	隔年開催	-	一般	-	-	隔年開催により今年度は実施なし	隔年開催により今年度は実施なし。次年度開催予定。	1 2 3 4 5
6	文学碑建立事業	北竜町に関係のある俳人の句碑をイチイの森に建立し、精神文化の向上に資するとともに、観光付加価値を高めることを目的とします。	通年	イチイの森	一般	-	-	イチイの森に句碑を建立する。 (山岸正俊氏) 9月1日より着工。 9月30日完成。	イチイの森に建立した句碑には、「田仕舞の軍手にのこる握り藤」と彫り込まれており、農夫の生き様や気持ちを詠んだ句となっている。今後も文学碑の建立に関しては、設置委員会と協議していく。	1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会教育事業実施内容

図書館事業

No.6

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	読み聞かせ教室	幼少期から図書に関心を持ってもらうため、未就学児を対象とした絵本等の読み聞かせ活動が必要となります。また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本を通して母親を対象に技術を習得してもらいます。	2月20日	図書館	未就学児保護者	18名	町内の指導者 子育て支援センター 大友慶子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法を講習する。	人数が多かったため、会場を図書館から和室へ変更し実施した。読み聞かせの他、即興で話しを作る手のひら絵本も実施。保護者だけでなく子どもにも参加してもらい、絵本がなくなっても楽しめる工夫を教えてください。	1 2 3 4 5
2	読み聞かせ事業	工作や読み聞かせを通して、子どもたちに図書館への関心を持ってもらい、またの利用に繋がります。	夏休み 冬休み 各1回	図書館	小学生中心	夏50名 冬10名	司書・ボランティア	夏休み、冬休み期間中に各1回程度工作と読み聞かせを行う。 ・夏休み企画 50名 (うごく!紙工作) ・冬休み企画 10名 (フェルトの小さなクリスマスツリー作り)	夏休み工作はふれあい事業とコラボ開催だったため、人数が多くなり密を避けるため急遽2会場で行うこととなった。 冬休み工作は、クリスマス工作を人数制限、短時間で行った。	1 2 3 4 5
3	読書週間事業	こどもの読書週間のため、簡単な工作や遊び、読み聞かせを通して図書館と本に親しんでもらいます。	4月23日 ～ 5月12日	図書館	小学生中心	—	司書・ボランティア	こどもの読書週間期間中に2回程度の工作・読み聞かせを行う。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
4	リサイクル事業	蔵書点検に伴い休館となる期間も、町民に本に関する楽しみを提供します。	10月30日 ～ 11月10日	公民館玄関ホール (図書館入口前)	全町民	約50名	-	春贈本、保存期間を過ぎた雑誌などを町民に供する。 コロナウイルスの影響を受け、予定していた5月～6月から10月～11月頃に延期。 公民館ロビーにて開催し、雑誌含め500冊程度用意した。	今年度も多くの方が本を持って帰ってくれた。 一つ課題を挙げるとしたら、1日で多くの本が無くなるので、ジャンルごとに並べる冊数を調整し、多くの人が平等に本を見る機会を増やしたい。	1 2 3 4 5
5	図書館フェスティバル	利用者増に繋げ、足を運んでもらうきっかけを作るため、図書館フェスティバルを開催し、町民に身近な図書館となることを目指します。また、読書週間のため、多くの人々が本を手取る機会となるよう、展示や読み聞かせも実施。町民文化祭の日に工作を行い、図書館に馴染みがない人にも気軽に図書館を訪れてもらい、次の利用を目指します。	10月27日 ～ 11月9日	図書館	全町民	—	司書・ボランティア	期間中に工作、読み聞かせ等を3・4回実施。他に2週間通して参加できるイベントや展示を行う。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
6	絵本作家講演会	絵本作家本人による制作裏話や、絵本の読み聞かせを通して、子どもと本の出会いを提供し、読書の楽しさ・おもしろさを伝えます。	7月	図書館	全町民	—	絵本作家 サトシ 氏	絵本作家による講演、ワークショップなどをを行い、講演後は絵本の販売・サイン会を実施。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5

評価ランク 5～充分達成した 4～概ね達成した 3～やや達成した 2～達成に向けて努力している 1～取り組みなし

令和2年度 北竜町社会体育事業実施内容

社会体育

No. 1

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
1	キッズエアロビクス	近年、子ども達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりと運動をする事により、運動神経の基礎をつくっていくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。	6/26 9/4 10/2 10/16 全4回	やわら保育園	保育園児 幼児と その親	14名 12名 17名 15名 延べ 58名	パーソナルトレーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援 センター職員	やわら保育園において園児と子育て支援センター主催による「ピカピカキッズ」事業。参加親子を対象とした運動教室。キッズエアロビクス①②③④	今年度についても旭川市在住の山田道代氏に講師を依頼した。新型コロナウイルスの影響により日程を変更したが、感染に十分気を付けて全日程を終了することが出来た。子ども達や親からも好評のため来年度も山田先生と相談し、続けたいとすることとする。	1 2 3 4 5 2 3 4 5
2	教育長杯争奪町民パークゴルフ大会 議会議長杯町民パークゴルフ大会 町長杯町民パークゴルフ大会	誰もが気軽に、健康で明るく豊かな生活を目指すとともにスポーツに対する関心を高め、町民の体力の増進と意欲の向上を図る。	6/13 7/5 8/29	ひまわりパーク ゴルフ場	町民	43名	PG協会 教育委員会	各大会ともAコース36ホールによる、ストロークプレー、男女別個人戦にて実施。 ◎教育長杯 ・団体戦枠を設ける (商工青年部、農協青年部、役場職員等) ・個人戦では、一般の方と混じり、各青年層と交流し、大会を実施。	教育長杯・議会議長杯については新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止とした。 町長杯については、感染に十分気を付けて大会を行ったが、途中で大雨により大会を中止とした。 景品については町長による抽選会で決めることとした。	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5
3	アスリート塾 陸上教室	アスリートトレーナーを招き、運動会・陸上記録会前に走り方を学び、スポーツに対する関心を高め、意欲の向上を図る。	5/10	改善センター	児童・生徒	-	北海道ハイテク ACアカデミー	陸上教室 ・走りのフォームや足が速くなるコツを教わる。 ・身体のケアについて教わり、怪我防止の知識を学ぶ。	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
4	夢の教室	「心のプロジェクト」を活用し、トップアスリートが夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さ。失敗や挫折に負けない心の強さを講師自身の経験談を元にそれらの大切さを学ぶ。	11/25	役場 すこやかセンター	児童・生徒	27名	高田保則氏	夢先生の夢トーク ・夢を持ったきっかけや、夢に向かう途中であった挫折や失敗、苦しい時期などを乗り越えたかたなどを教わる。	初めて、オンラインでの教室開催となったが、子どもたちは真剣に講師の話を聞き、夢に向かって努力することを学んでいた。 多少のラグが発生していたため、コミュニケーションが取りづらい場面があったが上手に対応して頂けた。	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5
5	フットパス	金比羅公園の芝桜を楽しみながら春の風景を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	5/16 9/12	町内	小・中学生 ・成人	- 9名	教育委員会	サンフワワーパーク北竜温泉からイチャイの森、ヤマケイ保養施設、金比羅公園を往復するコース(約10km) サンフワワーパーク北竜温泉から眺望の丘、碧水生きがいセンターを回り、北竜温泉へ戻るコース(約8km)	コロナウイルス感染症拡大防止の為中止 朝は少し肌寒く感じたが、一日を通して暖かく歩きやすい気温となった。コロナの影響もあり、参加者がなかなか集まらなかった。 来年度は参加者を増やすため、歩き方教室などと共に開催したい。	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5
6	キッズアクア	水中ゲームなど水と親しむことにより、幼児水泳より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の発育や健康、体力づくりの推進を図る。	7/30	海洋センター プール	保育園児	17名	B&G7カ7 インストラクター 藤信清彦氏	やわら保育園園児向けにアクアリウム運動をもちいてレクリエーションを実施	今年度は講師と保育園の都合上1回の実施となった。 初めは水に顔をつける事のきかない子どもたちも居たが、後半にはほとんどの子どもたちは水に慣れている様子であった。	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 2

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
7	B&G海洋センター事業 「わんぱく夏まつり、水辺の安全教室」	川の危険性を理解し、危険だから近づかないのではなく、子ども達自身が「自分の命は自分で守る」という意識を身につけ、安全で楽しく川辺で自然体験活動を行う。	7/11	恵徳別川	小学生他	-	B&G7カ7 インストラクター 藤信清彦氏	商工青年部が実施している「川まつり」の中で実施する。水辺の安全プログラム(ライフジャケット浮遊体験、スローバック救助実演等)	コロナウイルス感染拡大防止の為に	1 2 3 4 5
	初心者水泳教室	初心者水泳教室では、水に慣れ親しんで水への恐怖心を無くし、中級者水泳教室では、水泳技術の向上を図ると共に、体力増進・水難事故の危険回避能力を図る。	7/24	海洋センタープール	小学生	25名	B&G7カ7 インストラクター 藤信清彦氏	対象が低学年であるため、初歩的な美技指導を実施(小学1・2年生)	コロナウイルスの影響で日程を確保出来なかつた為、初心者水泳教室と中級者水泳教室、水中レクリエーションを同日開催とした。	1 2 3 4 5
	中級者水泳教室	対象が高学年であるため、技術の向上を美技指導。(小学3年生以上)								
8	水中レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。	7/25 ~ 7/26	町営野球場	小学生	6チーム	深川地区軟式 野球連盟審判 団	全6チーム参加での開催となった。 コロナウイルス対策の為、各チームに検温やアルコール消毒の徹底をお願いしたり、大会本部にてハンチ等の消毒の徹底を計った。 大会当日は天候にも恵まれ、白熱した試合が繰り広げられた。	1 2 3 4 5	
9	北竜町教育長旗争奪 北空知少年野球大会	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	8/12	B&G海洋センター	小学生 高学年	6名	海洋センター職員 北竜町B&G海洋センター指導者 会 藤信清彦氏 教委職員	○ カヌー・ローボート教室 ○ 礼節や集団行動の指導 ○ 洗淨・格納 ○ 海洋性レクリエーション体験 ※ 子ども会リーダー・ダンサーキャンプ事業行程 プログラムの一つとして実施	砂川市B&G海洋センター館庫にてカヌー・ローボート体験を行った。 普段あまり体験の出来ない事なので子どもたちは楽しそうな様子であった。ローボートは複数人で乗るため息を合わせるのが難しく苦戦していたが、最後はみんなで力を合わせ乗れるようになっていた。 参加者からは、来年も参加したいとの声が多くあつた。	1 2 3 4 5
10	B&G海洋レクリエーション体験	子ども達が普段体験する機会のない「海洋性レクリエーション」体験を通して、水遊びの楽しさを感じさせ、水難事故の防止を図り、子どもが成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る。	8月	未定	野球少年団	-	少年団指導者 外	北空知管外の少年団チームに訪問し、交流試合を実施。	コロナウイルス感染拡大防止の為に	1 2 3 4 5
11	各少年団交流試合	人間形成の育成、技術向上に努める。	未定	未定	ハレー少年団	-				

令和2年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 3

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
12	親子パークゴルフ教室	コミュニケーションとして広く親しまれてきたパークゴルフを子ども達にも広め、自主性、社会性を培うとともに、パークゴルフを通してスポーツの振興を図る。	10/4	ひまわりパークゴルフ場	小・中学生とその親	18名	空知教育局 教委職員	現地集合→開講式→PG場でのマナーについて→基本技能習得(スイング等)→親子PG大会。親子PG大会に参加する参加者全員に昼食のサービス。	例年体育の日に行っている事業であるが、今年度はオリンピックの影響により体育の日が10月に無くなった為、名称を変更した。親子9組の参加を頂き、開催することできた。空知教育局から尾形主査が講師として来て頂き生活音價についてお話し頂いた。今年度も大会形式で3種目実施し、親子の絆を深め楽しんでいる様子であった。	1 2 3 4 5
	「体験の風をおこそう」パークゴルフ・ニアピン・ストラックアウト大会	「体験の風をおこそう」運動推進協議会の協力を頂き、親子PG教室終了後に3大会を開催し、各大会ごとに賞状・メダルの授与を実施。								
13	レッズゴーパーパークゴルフ大会	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/4	ひまわりパークゴルフ場	成人	34名	教委職員	3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。実施。参加者全員に昼食のサービスを実施。	親子パークゴルフと同時間開催のため3コースでの開催とした。3コースとなり大会ははやく終わる為来年度からは開始時間を遅らせて昼食時間を調整する。	1 2 3 4 5
14	ひまわりオリムピック(旧老人オリムピック)	高齢者になると集団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的を持ち気軽に楽しく運動できることがこれからの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ、交流を図る。	10/15	改善センター	高齢者	-	スポーツ推進委員	7種目のレクリエーションと大抽選会の実施。ジュニアのサービスを	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
15	北竜ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	北空知管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	10/24	改善センター	小学生	-	各チーム指導者外	深川地区各バレーボールスポーツ少年団チームを招いて大会を実施。	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
16	全町女性レクリエーション大会	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。	11/29	改善センター	女性	-	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションと大抽選会の実施	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
17	初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減ってきたように思われる。幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることにより、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1月	町営スキー場	保育園 長組・小学1年生	-	スキー指導員 スキー指導員	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
18	ライオンズクラブ杯争奪全町女性ミニバレーボール大会	気軽にできるミニバレーボールを通して、中高齢者が明るく豊かな生活が送れるよう、体力の維持増進とスポーツへの関心を高める。	1/30	改善センター	女性	-	スポーツ推進委員	参加チームを2クラス(A・B)に分けて優勝を争う	今年度より休止	1 2 3 4 5
19	スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツとして提供することにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて冬の運動不足解消と体力向上を図る。	3月	改善センター	成人	16名	スポーツ推進委員	誰でも気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	今年度はコアアカリーニング教室を行った。高齢者の方からの参加が多く頂けたが、青年層からの参加が少なかった為、来年度は青年層に向けての募集に力を入れる。	1 2 3 4 5

令和2年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 4

No.	事業名	趣旨(令和2年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
20	ヨガ教室	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消・体型維持・血行促進と生きた効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2月	公民館	成人	延べ21名	大矢江利子氏	ヨガ教室	昨年度よりも多くの参加を頂けた。参加者は講師の指導のもと集中してヨガに取り組んでいた。参加者からのリクエストに応じたストレッチも行っており、充実した教室になったと思われる。	1 2 3 4 5
21	ニュースポーツ普及促進事業	子どもから高齢者までを対象に「誰もが楽しめるスポーツ」として、幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにする担い手として普及させていく。	10月	改善センター	町民	-	教育委員会	フロアカーリング	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
22	スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。	通年		各少年団		教育委員会	少年団活動への支援。 (野球・バレーボール少年団)	青少年団とも新型コロナウイルス感染拡大防止の為交流試合を中止した。	1 2 3 4 5
23	爽やかラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねも無く「誰でもできる体操」として一般的に広く知られていることから、早朝のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	6月15日 ～ 9月11日	公民館前	全町民	延べ1,400名	ラジオ体操愛好者	ラジオ体操会への支援。	6月15日～9月11日までの3ヶ月間雨天を除き 毎日朝6時30分より実施。今年度より一日につき1OPの行状ポイントを付与することとし、沢山の方が継続的ラジオ体操に参加して頂けた。最終日には参加賞として飲み物と箱ティッシュを配布した。	1 2 3 4 5
24	体力・運動能力調査	北海道環境生活部スポーツ高スポーツ振興課より、国民の体力・運動能力	未定	改善センター	対象年齢者	-	教育委員会	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5
25	社会体育施設普及促進事業	社会体育施設を活用して、健康な身体作りを助長すると共に、講習会を開くことで、普段から利用して貰い健康増進を図る。	未定	改善センター	成人	-	教育委員会	トレーニング機器の使い方講習会	コロナウイルス感染拡大防止の為中止	1 2 3 4 5

評価ランク 5～ 充分達成した 4～ 概ね達成した 3～ やや達成した 2～ 達成に向けて努力している 1～ 取り組みなし

令和3年度（令和2年度事業）

1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

1) 学校教育の充実について

- ・児童生徒の学力向上は、教職員の資質面の向上が重要であり、教育振興会や各種研修等により更なる資質向上に努めていただきたい。
- ・GIGAスクール構想により導入されたICT機器を、効果的に授業に取り入れるなど、今後も積極的な利用を進めていただきたい。
- ・英語指導助手（ALT）や小学校へ外部人材英語講師の配置、また、中学校英語教師の乗り入れ授業、更には公設学習塾（英語）の開講など外国語教育の充実に対し、引き続き努めていただきたい。
- ・きめ細やかな教育の実践として、学習支援員及び特別支援教育支援員の配置や町独自による臨時教員の採用など、今後も努めていただきたい。
- ・スクールバス（美葉牛線）を更新したが、他路線のバスについても計画的な更新と、通学路の安全確保に努めていただきたい。
- ・地域における学識経験者の方に協力いただくなど、町の特色や資源を有効に活用した学習活動の推進に努めていただきたい。
- ・保護者の負担軽減となる各種支援事業を今後も継続して進めていただきたい。

2) 生涯学習の推進について

- ・第6次北竜町社会教育中期計画が次年度中間年となるにあたり、各種事業等における執行状況を精査していただき、確実に遂行できるよう努めていただきたい。

3) 社会教育の充実について

- ・体育事業ではパークゴルフのように親子で参加できる事業があるが、社会教育の事業は一つも無い現状のため、社会教育の方でも親子で参加できる事業の計画・推進に努めていただきたい。
- ・体育事業では、引き続き全年代が一緒に楽しめるスポーツの開発や、各事業をより良くするためにレクリエーション内容の見直しに努めていただきたい。

4) その他

- ・各学校を含めた教育委員会所管施設の多くは老朽化が見受けられる中、ここ数年は修繕費用も増えている傾向にある。各施設の建て替えや改修等を計画的、そして効率的に進め町民が安全かつ快適に利用できる環境整備に努めていただきたい。